

『平成20年度 街なか再生NPO助成金』

助成事業の報告

本助成金の募集につきましては、今年の2月1日から3月31日までの2ヶ月間行ったところ、16道府県から21件の応募をいただきました。応募いただいた申請書類にある、すべての事業を各選考委員が確認し、選考委員会で助成対象が決定いたしました。

下記の4件を対象に総額 1,580,000 円の助成を行います。

■ 平成20年度助成事業一覧

事業名	団体名	実施場所
街なか再生の意識づくり	特定非営利活動法人 まちづくり山形	山形県山形市
一店逸品運動	特定非営利活動法人 いいだ応援ネット アイデア	長野県飯田市
「足軽コモンズ 辻番所」の開設と運用	NPO 法人 彦根景観フォーラム	滋賀県彦根市
古川ホテルの里づくり	NPO 法人 佐東地区まちづくり協議会	広島県広島市

事業名称	街なか再生の意識づくり
団体名	特定非営利活動法人 まちづくり山形
実施場所	山形県 山形市

事業概要:

都市計画道路の拡幅に際し、住み続けられることなどを旨とする地元活動の勉強会・WS を通して、共通認識・共通目標やイメージ化を深める活動。

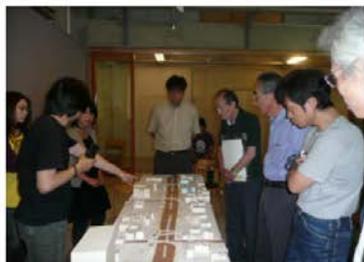
実施報告:

- ・ 都市計画道路の拡幅に伴い、街なか再生に向け、気持ちを合わせ動き出せるための意識づくりを行った。

(主な実施事項)

- ・ 勉強会の開催
- ・ ワークショップの開催

意見交換会、勉強会等



事業名称	一店逸品運動
団体名	特定非営利活動法人 いいだ応援ネット アイデア
事施場所	長野県 飯田市

事業概要:

中心市街地の小売店衰退の真の理由を個店自体の問題と捉え直すところから始め、個店の魅力を発掘・開発し、消費者へ広くアピールする活動。

実施報告:

- ・ “まち”や商店街の活性化を目的とし、個店の魅力を商品、サービスという形で表現した「逸品」を発掘、開発し「逸品フェア」という告知の場を開催している。その宣伝方法として、携帯電話を活用するQRコードを導入した。

(主な実施事項)

- ・ 一店逸品運動
- ・ QRコードによる宣伝



事業名称	「足軽コモンズ 辻番所」の開設と運用
団体名	NPO 法人 彦根景観フォーラム
実施場所	滋賀県 彦根市

事業概要:

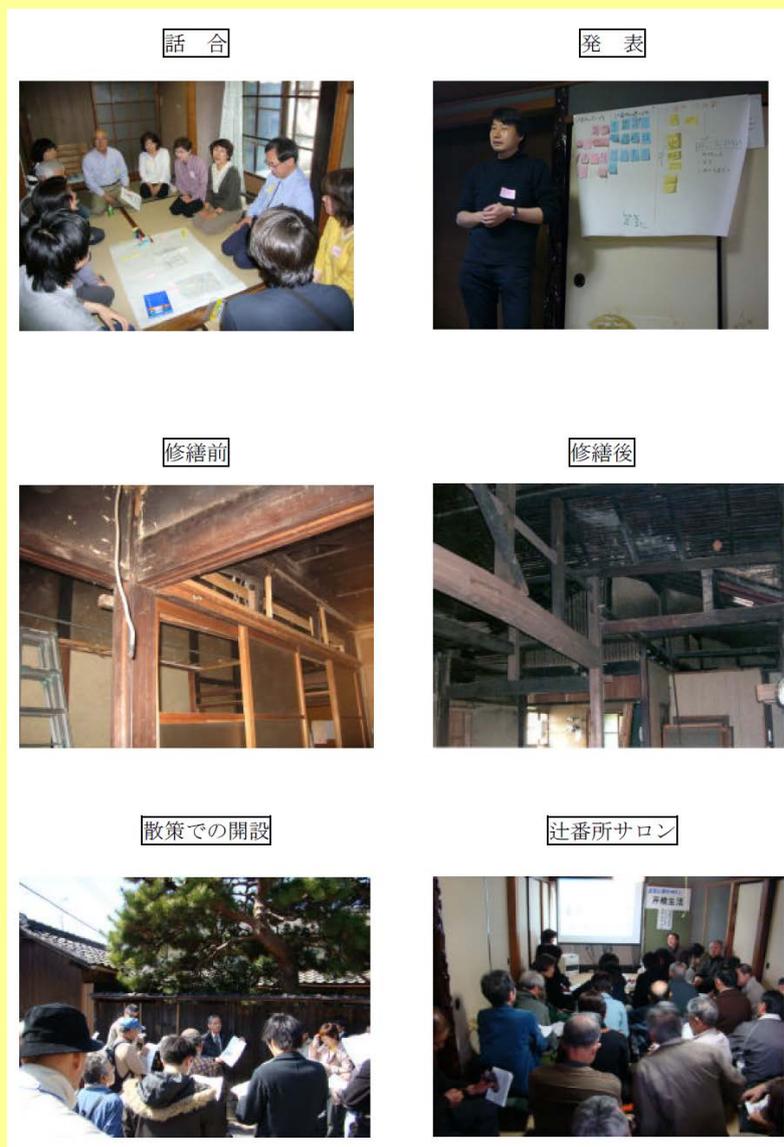
古民家を「足軽コモンズ」として活用し、地元の人たちが自分たちの共有空間、来訪者への地元の歴史を伝え体感する場を提供し、交流を図る活動。

実施報告:

- ・ 地元の共有空間や来訪者との交流空間として、古民家を「足軽コモンズ」として開設運営した。

(主な実施事項)

- ・ 研究会、現地調査、修復工事等開催
- ・ 「足軽コモンズ」にすべき対象物件を実験的に市民の自主運営



事業名称	古川ホタルの里づくり
団体名	特定非営利活動法人 佐東地区まちづくり協議会
実施場所	広島県 広島市

事業概要:

離島の村内で古民家を改修し、誰でも気軽に立ち寄れる飲食店を開業し、行政では対応できない福祉ニーズを解決し、世代間・障害の有無に関係ない交流の場を提供する活動。

実施報告:

- ・ 住民による河川清掃を行いつつ、ホタルが棲める環境づくりを行った。また、祭りを開催し、幼虫の放流を実施した。

(主な実施事項)

- ・ 河川清掃やホタルの飼育
- ・ 「春こい祭り」の開催

